

## 平成30年度東海・北陸ブロック研修会報告

東海・北陸ブロックでは、今年度活動テーマを「みる・つなぐ・うごかす～保健師の原点から住民とともに創る未来～『保健師活動のコアを引き継ぐために』」とし、研修会を開催しました。

本年度は、全国保健師長会 40 周年の節目の年であることから、保健師長会の活動を幅広い年代の保健師に知っていただけるよう三重県保健師協議会、三重県市町保健師協議会の共催とし、当日は、20代を含む会員外の県保健師も含め、111人の参加がありました。

研修会では、全国保健師長会の活動内容や意義を理解するとともに、研究報告、実践報告から「保健師活動の原点」を学ぶとともにグループワークでは「次世代の保健師に伝えていきたいこと」をテーマに活発な意見交換が行われ、今後の活動につながる有意義な研修となりました。

1 日 時 平成30年8月25日(土) 10:30～16:00

2 場 所 四日市市文化会館 第4ホール

3 内 容

(1) 全国保健師長会の活動報告

報告者：全国保健師長副会長 谷戸 典子氏

(2) 調査研究報告

「災害時の保健師活動の活動推進に関する研究」

報告者：全国保健師長会 松本 珠実氏

(3) 実践報告(座長：三重県支部 丸山支部長)

①「地域健康医療支援センター「ふくしあ」の活動」

報告者：静岡県掛川市中部地域健康医療支援センター(中部ふくしあ)

所長 平川 歩氏

地域医療推進係 主査 山崎 多佳子 氏

②「地域医療構想・地域包括ケアの推進と保健師活動」

～保健・医療・介護へつなぐ・動かす～

報告者：富山県高岡厚生センター 企画管理課企画調整班長 廣島 恭子氏

(4) グループワーク

テーマ 「次世代に伝えたい保健師のコア ～それぞれの取組から～」

話題提供 「キャリアラダーを用いた人材育成の取組」

話題提供者：津市健康福祉部健康づくり課長 栗本 真弓氏

(5) 講評 全国保健師長会 谷戸 典子氏、松本 珠実氏



(記：東海・北陸ブロック理事 中尾 裕美)

\*参加者アンケートから\*

- ・初めて研修に参加したが、全国保健師長会の活動内容がよくわかった。
- ・災害時の保健活動の実態と課題、解決の方向性が具体的でわかりやすかった。
- ・日頃の業務と違う分野の報告がとてもよい刺激になった。
- ・目の前の仕事を必死にこなしているうちに中堅になっていた。大先輩方に、こうあるべき、こうなってほしいという姿を教えていただき頑張ろうという意欲につながった。
- ・一生懸命頑張っている仲間と話をして、自分も頑張ろうと思った。